

Tuuli

トゥーリ 2010年7月15日発行

毎日暑い日が続きます。今年も各地でゲリラ豪雨が猛威をふるっています。今年の特徴は豪雨の回数と反対に、台風の発生件数が少ないそうです。今年3月24日に台風第1号が、そして7月12日に第2号が発生しました。例年なら6月中に平均4.5個発生しているのに、今年はかなり少ないのだそうです。夏の間の水が確保できるくらいの水量の雨が良かったですね。

そろそろ梅雨明けです。体が暑さにまだあまり慣れていないこの時期に、熱中症が多発するそうです。どうぞ皆様、お体には十分お気をつけください。そして元気に夏を乗り切りましょう！



納涼大会のお知らせ



前回のトゥーリでもお知らせいたしましたが、いよいよ納涼大会の日が迫ってきました。今年はおかげさまで80名を超えるボランティアさんが協力を申し出てくださっています。ボランティアの皆様安心して利用者の介助にあたっていただけるよう、工夫していきたいと話合っています。どうぞよろしくお願いいたします。尚、おにぎりや飲み物を用意しています。また各自、上履きをお持ちいただきますようお願いいたします。

日時： 7月23日（金） 18：00～20：00

場所： ☀ の場合 至誠ホームけやき広場 ☔ の場合 至誠ホーム本館内

内容： 盆踊り おはやし 模擬店 花火など



デイホームの夏祭りのお知らせ



デイホームでも夏祭りが2日間にわたって行われます。デイホームのご利用者にもお祭りを楽しんでいただきたいとアトラクションなどを計画中です。こちらもお協力いただける方は、どうぞボランティアコーナーまでお声かけください。

日時： 7月22日（木曜日）・ 7月23日（金曜日） 11：30～13：30

場所： 錦 デイホーム

内容： 夏祭りを楽しまれる利用者の付き添いをお願いします。
食事の介助や車いすでの移動の援助などのお仕事です。
詳しくはボランティアコーナーまでお問い合わせください。



Tuuli（トゥーリ）の読み方



先日あるボランティアさんより「このボランティア通信の名前は何て読むの？」とのご質問を受けました。第1号ではご紹介いたしましたが、確かにそれ以降は、読み方が書かれていませんでした。

この号よりタイトルにトゥーリと入れさせていただきます。
ご意見ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



ボランティア講座終了のご報告



本年度も3回シリーズのボランティア講座が終了いたしました。終了後の皆さんのお声をうかがうと、地域に福祉の芽が確実に育っていると感じられ喜びに堪えません。ご参加ありがとうございました。

◆第1回 講演：ボランティア、はじめの一歩

ボランティアの楽しさと喜び—地域での絆を創る

講師：山崎 美貴子氏

神奈川県立保健福祉大学学長・東京ボランティア市民活動センター所長

日時：6月19日（土）14：00～16：00

地域での暮らし方が様変わりする中、色々な問題が生じてきています。その中で地域の住人でしかできない、つなぎ・つながり・つなぎあえる街づくりが必要です。その為にどんな一歩を踏み出せばよいのか、またボランティア活動というものはしてあげるものではなく寄り添い、ともに考え行動する社会的活動なのだというお話を伺いました。

参加者の皆さんからは「近所の気になるお年寄りの方の為に何か小さなことをしてみたい。」「ボランティアを始めて色々迷いが出てきているところだったので進むべき道を示していただいたようでとても良かったです。」などの声をいただきました。



◆第2回：内容：認知症サポーター養成講座

講師：吉住 聡子 立川市にしき相談センター 相談員

日時：6月24日（木）14：00～16：00



第2回は認知症を学び地域で支え、誰もが暮らしやすい地域を作っていこうという勉強でした。認知症の人の気持ちをよく理解すること、そのためにも偏見を持たずに正しい知識を持つこと、自分たちの問題だと認識することの大切さ、なごさを感じました。

認知症の方に対応するには3つの「ない」1、驚かせない 2、急がせない 3、自尊心を傷つけない、が大切だそうです。参加者の皆様からは「今までこの人なんだろうと思っていた行動が、こういう理由だったのだと理解できました。」「早速教えていただいた対応の仕方を実践しています。コミュニケーションが楽になりました。」などのお話を伺いました。

◆第3回：車いすと歩行介助の実習

講師：至誠ホーム介護職員

日時：7月1日（木曜日）14：00～16：00

昨年に引き続き、至誠ホームの若手職員が講師を務め、歩行介助の仕方と車いす介助の仕方を勉強しました。

実際につえをついて歩いてみるのはどんな気持か、麻痺のある方に対してどのような配慮が必要なのかを身をもって体験しました。

参加者の皆様はご自分で車いすに乗ってみて、介助を受けて、お尻の痛さや、声かけなく動くといかに怖いか、介助者の立場では気づかなかったことを色々感じていただきました。

「足先に注意がいけないのでこれからは足元にも注意をします。」「一つのことに注意をすると他のことを忘れてしまいます。経験が必要だと感じました。」「乗っている人は楽ではないのだと気がつきました。」「実際に体験できて疑問点などを直接職員の方に聞いて、とても良かったです。」とのご意見をいただきました。

一年に一度、ご自分の活動を振り返る良いチャンスにさせていただけたようでした。



第1回目・第3回目につきましては資料があります。ご興味のおありになる方はどうぞボランティアコーナーまでお声をおかけください。

発行 社会福祉法人 至誠学舎立川 至誠ホーム 企画推進本部 企画調整 ボランティア担当 寺澤

連絡先 〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 Tel:042-527-0035 Fax:042-527-2646
E-mail: shisei-volunteer@shisei.or.jp HP : <http://www.shisei.or.jp>